



### 孤独に対する アプローチ

在宅医療では独居の方が多数いらっしゃいます。身寄りが近くにいる方もいれば、遠い方もいます。患者さんには、私



松原 清二 医師

在宅療養支援診療所「まつばらホームクリニック」院長  
総合内科専門医・循環器内科医  
・日本循環器学会専門医  
・日本内科学会認定医  
・認知症専門医  
・認知症サポート医

の共有による「コミュニケーション」です。従って、患者さんに寄り添ってコミュニケーションを取れることは、在宅関係に

【まつばらホームクリニック】  
☎042-439-1250  
西東京市東町 4-14-18-2F  
(訪問中のため不在が多い)  
■電話対応:午前9:00～午後6:00  
■定休日:土日(祝日は診療)  
■訪問地域:西東京市、東久留米・新座・練馬の一部



まつばらホームクリニック 検索

わる全ての職種の方に必

ます。独りでいることにコロナ禍で料理をする必要なスキルと意思が不安になり、その不安にうつらなつたので、スマー そのスキルを介した上負けてしまいうような方もトフォンに撮り溜めていて、少しづついろいろないらつやいます。そんな写真をお見せして、料面から、その人を知り、な時には診察時に知り理談義をしたりして、気合ったお身内の話をし持ちが和むようにアプ理解する。それが実現でて、出来るだけご家族とローチしています。きたとき、患者さんにビデオ通話でお互い顔を こういった孤独による とって、地域医療や介見ながら、コミュニケーションがより豊かで実りあるものを取りたいです。料理好として使う場合もありま